

設置届の場合は、(使用、変更)の文字を抹消します。使用又は変更の場合は該当する文字を○で囲みます。

様式第3

①
一般粉じん発生施設設置~~(使用、変更)~~届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分市長 〇〇 〇〇 殿

法人の場合は名称及び代表者の氏名を記入し、社印及び代表者印を押印します。

届出者② 大分市〇〇〇〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇
電話 097 (512) 3456

大気汚染防止法第18条第1項~~(第18条第3項、第18条の2第1項)~~の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

| | | | |
|--------------------------|------------------|---------|-------|
| 工場又は事業場の名称 | 株式会社〇〇〇〇 | ※ 整理番号 | |
| 工場又は事業場の所在地 | 大分市〇〇〇〇〇 | ※ 受理年月日 | 年 月 日 |
| 一般粉じん発生施設の種類 | 2 : 鉱物堆積場 | ※ 施設番号 | |
| 一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法 | 別紙1から 別紙4のとおり | ※ 審査結果 | |
| | | ※ 備考 | |

備考 1 一般粉じん発生施設の種類は、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。

2 ※印の欄には、記載し

それぞれ別紙に記入し添付します。

3 変更届の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者の氏名)が署名することができる。

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造 並びに使用及び管理の方法

| | | | |
|-----------------|------------------|--------|---|
| 工場又は事業場における施設番号 | | ○○○ | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ① 変更届の場合には、変更の内容が明らかになるように変更の前後を対照させて記入します。 </div> |
| 名称及び型式 | | △△△ | |
| 設置年月日 | | ○年○月○日 | |
| 着手予定年月日 | | ② | |
| 使用開始予定年月日 | | ③ | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> ② 設置届又は変更届の場合に記入します。 </div> |
| 規模 | 原料の処理能力(t/d) | | |
| | 炉室数 | | |
| | 炭化時間(h) | | |
| 炭作業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | | |
| | 集じん機効率(%) | | |
| | 送風機の原動機出力(kw) | | |
| 窯出し作業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | | |
| | 集じん機効率(%) | | |
| | 送風機の原動機出力(kw) | | |
| 消火作業 | 一般粉じんの処理装置の種類・型式 | | |
| | | | |
| 参考事項 | | | |

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び粉じんの処理又は飛散の防止のための装置（フード等を含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

| | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|-------------------------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No.1 | ① 変更届の場合には、変更の内容が明らかになるように変更の前後を対照させて記入します。 |
| 名称及び型式 | | 第1堆積場 | |
| 設置年月日 | | 年 月 日 | |
| 着手予定年月日② | | ○年 ○月 ○日 | |
| 使用開始予定年月日③ | | ○年 ○月 ○日 | |
| 規 | 面 積 (㎡) | 2,000 | 設置届又は変更届の場合に記入します。 |
| 模 | 堆 積 能 力 (t) | 10,000 | |
| 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量(t/年) | | オイルコークス 12万t | |
| 使 | 堆積場がその中に設置されている | | |
| | 用 建 築 物 の 概 | | |
| 及 | 散 装 置 の 種 類 ・ 型 式 ・ 基 | スプリンクラー 10基 | |
| | び 水 装 置 の 能 力 (m ³ /h) | 3m ³ /h × 1基 | |
| | 管 散 水 の 方 | 常時散水 | |
| 理 | 防じんカバーの設置状 | | |
| の | 葉 薬 液 の 種 類 ・ 名 | | |
| | 液 装 置 の 種 類 ・ 型 式 | | ② 設置届又は変更届の場合に記入します。 |
| | 散 装 置 の 能 力 (m ³ /h) | | |
| | 布 散 布 の 方 | | |
| 縮 装 置 の 種 類 ・ 型 式 | | | |
| 固 | 方 法 | | |
| め | | | |
| そ | 方 法 | | |
| の | | | |
| 他 | | | |

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には、比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（例えば散水の場合は水量（l/t））、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記載した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

| | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|--------------------|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | | SP-1 | ① 変更届の場合には、変更の内容が明らかになるように変更の前後を対照させて記入します。 |
| 及び型式 | | 石灰石用ベルトコンベア | |
| 年月日 | | 年 月 日 | |
| 日② | | ○年 ○月 ○日 | |
| 使用開始予定年月日③ | | ○年 ○月 ○日 | |
| 規 模 | ベルト幅(a)又はバケット内容量(m ³) | 120 | |
| | 単基の長さ(m)×基 | 280m×1基 | |
| | ベルト又はバケットの速度(m/分) | 80 | |
| | 運搬能力(t/h) | 800 | |
| 運搬物の種類、性状及び通常の間月間運搬量(t/h) | | 160,000 | |
| 使用 | コンベアがその中 | 設置届又は変更届の場合に記入します。 | |
| 及び | 集じん機の種類・型式 | バグフィルター | |
| 管理 | 集じん機効率(%) | 99.9 | |
| の | 送風機の原動機出力(kw) | 15 | |
| 方 | 装置の種類・型式 | | |
| 法 | 装置の能力(m ³ /h) | | |
| 備 | 運搬量当たり散水量(l/t) | | |
| 防 | 防じんカバーの設置概要 | 発じん部へ完備する | |
| そ | 方 | | |
| の | 法 | | |
| 他 | | | |

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する装置について記載すること。

3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む）の構造とその主要寸法を

別紙4

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法

| | | | | |
|---|-------------------------------|------------|--|--------------------|
| 工場又は事業場における施設番号 | | No.11 | ① 変更届の場合には、変更の内容が明らかになるように変更の前後を対照させて記入します。 | |
| 名称及び型式 | | インパクター○○型 | | |
| 設置年月日 | | 年 月 日 | | |
| 着手予定年月日② | | ○年 ○月 ○日 | | |
| 使用開始予定年月日③ | | ○年 ○月 ○日 | | |
| 規格 模 | 定格出力(kw) | 75 | | |
| | 能力(t/h) | 80 | | |
| 処理対象物の種類及び通常の間処理量 (通常) (t/月) | | 砂利 7,500 | | |
| 使用 及 び 管 理 機 の 方 法 そ の 他 | 破碎機、摩砕機、ふるいが使用中に設置されている建築物の構造 | | | 設置届又は変更届の場合に記入します。 |
| | 集じん機の種類・型式 | ○○社製○○年式○型 | | |
| | 集じん機効率(%) | 95 | | |
| | 送風機の原動機出力(kw) | 15 | | |
| | 散水装置の種類・型式 | | | |
| | 散水装置の能力(m ³ /h) | | | |
| | 処理量当たり散水量(l/h) | | | |
| | 防じんカバーの設置状況 | | | |
| | その他 | | | |

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届の場合には設置年月日の欄に、変更届の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。